

第1会場（山形テルサ 1F テルサホール）

開会式

8月9日（土） 8:55～9:00

シンポジウム1

8月9日（土） 9:00～10:30

心肺停止傷病者の救命率向上を目指した地域の取り組み

座長：久下^{くげ} 淳史^{あつし}（山形市立病院済生館救急科脳卒中センター）
 青木^{あおき} 信徳^{としのり}（置賜広域行政事務組合消防本部）

- SY1-1 Scoop & Run から Stay & Play へ ～病院前ROSCを目指した救急活動の変遷～
 下北地域広域行政事務組合消防本部 長久保卓朗^{ながくぼたかあき}
- SY1-2 盛岡地区広域消防組合における早期アドレナリン投与に関する現状と課題
 盛岡地区広域消防組合消防本部 川村^{かわむら} 正樹^{まさき}
- SY1-3 救命効果向上を目指した仙台市の取り組みについて
 仙台市消防局救急部救急指導課救急対策係 高橋^{たかはし} 健一^{けんいち}
- SY1-4 現場滞在型救急活動についての検討 ～病院到着前のROSC率向上に向けて～
 秋田市消防本部 佐藤^{さとう} 聖華^{せいかに}
- SY1-5 CPA傷病者の救命率向上を目指した救急体制の推進
 ～救急救命処置等の質の向上に向けた取組と今後の展望～
 山形市消防本部救急救命課 庄司^{しょうじ} 朋行^{ともゆき}
- SY1-6 救命率向上を目指した現場滞在型活動プランへの取り組みについて
 福島市消防本部 篠木^{しのぎ} 健太^{けんた}
- SY1-7 社会復帰を果たした症例を経験して ～救命率向上に向けた取り組み～
 上越地域消防局 松谷^{まつや} 哲志^{さとし}

シンポジウム2

8月9日（土） 10:30～12:00

東北地域の救急科専攻医応募推進を目指す

座長：横堀^{よこほり} 将司^{しょうじ}（日本医科大学大学院医学研究科救急医学分野）
 萩原^{はぎわら} 佑亮^{ゆうすけ}（東京都立小児総合医療センター救命救急科）

- SY2-基調 東北地方の救急科専攻医応募推進を目指すために知るべき不都合な事実
 日本救急医学会救急科プログラム参加推進委員会 / 東京都立小児総合医療センター救命救急科 萩原^{はぎわら} 佑亮^{ゆうすけ}
- SY2-1 全国から専攻医が集まる八戸の劇的救命研修
 八戸市立市民病院救命救急センター 吉村^{よしむら} 有矢^{ゆうや}
- SY2-2 当施設における救急専攻医獲得への取り組み
 岩手医科大学救急災害医学講座岩手県高度救命救急センター 菅^{かん} 重典^{しげのり}
- SY2-3 救急医療は誰にでも持続可能なフィールドである
 国立病院機構仙台医療センター救急科 / 東北大学病院救急科 川副^{かわぞえ} 友^{ゆう}

- SY2-4 ミッション×パッション×アントレプレナーシップが若手救急医をつかむ
秋田大学医学部附属病院高度救命救急センター おくやま まなぶ 奥山 学
- SY2-5 やまがた未来志向型救急医養成専門研修プログラム
山形大学医学部附属病院救急科 さかぐち けん 坂口 健人
- SY2-6 福島県・東北地域に救急医を増やすための、総合南東北病院救急集中治療科の取り組み
総合南東北病院救急集中治療科 / 福島県立医科大学救急・生体侵襲制御学講座 ひ る ま たかひろ 比留間孝広
- SY2-7 新潟県における救急科専攻医事情
～仲間・県と共に臨床研修医への救急教育から～
新潟市民病院救急科 さと う のぶひろ 佐藤 信宏

ランチョンセミナー 1

8月9日(土) 12:10～13:00

座長：かわまえ 川前 かねゆき 金幸 (太田西ノ内病院 特任病院長／山形大学 名誉教授)

- LS1 当院における電子カルテ・トリアージシステム導入の実践と評価

山形県立新庄病院 地域救命救急センター長 たかはし かずのり 高橋 一則

共催：フクダ電子南東北販売株式会社

総会

8月9日(土) 13:05～13:35

特別講演

8月9日(土) 13:40～14:40

座長：こばやし 小林 ただひろ 忠宏 (山形大学医学部附属病院救急部)

- SL1 救急医療の持続可能性を問う：2040年問題への対応はいかに

日本医科大学大学院医学研究科救急医学分野 よこぼり しょうじ 横堀 将司

特別シンポジウム

8月9日(土) 14:40～16:40

救急搬送のデジタル化

座長：いせき 伊関 けん 憲 (福島県立医科大学医学部救急医療学講座)
くどう 工藤 だいすけ 大介 (東北大学大学院医学系研究科外科病態学講座救急医学分野)

- SSY1-1 弘前地域ならびに青森県におけるJoinの導入から遠隔医療まで

弘前大学医学部附属病院高度救命救急センター / 弘前総合医療センター はなだ ひろゆき 花田 裕之

- SSY1-2 弘前消防におけるDX導入のこれまでとこれから

弘前地区消防事務組合 じん かずや 神 一也

- SSY1-3 山形県村山二次医療圏における救急医療情報共有システムの運用について
-
- 医療機関の立場から

山形県立中央病院 たけ だけんいちろう 武田健一郎

SSY1-4	「救急DXで市民の命を救う」～救急医療情報共有システム事業～ 山形市消防本部救急救命課	おがた 尾形	はじめ 一
SSY1-5	人口動態から救急医療のデジタル化を考える 新潟大学医学部高次救命災害治療センター	にしやま 西山	けい 慶
SSY1-6	救急業務におけるデジタル化推進の現状と課題 新潟市消防局	たなか 田中	だいすけ 大輔

閉会式
研修医・学生セッション表彰式

8月9日（土） 16:40～16:45

第2会場 (山形テルサ 3F アプローチA)

シンポジウム3

8月9日(土) 9:00 ~ 10:30

目指せ救急医！専攻医が語る熱き挑戦

座長：入江 仁 (弘前総合医療センター救急科)
 かしわぎ あんな (岩手医科大学附属病院救急・災害医学講座)
 柏木 おとの (秋田大学医学部医学科)
 なかいずみ 中泉

- SY3-1 救急専門医と外科専門医を目指すということ
 青森県立中央病院救急部 とのさき 外崎 龍一
- SY3-2 岩手の救急医になった一例
 岩手医科大学附属病院高度救命救急センター さとう 佐藤 莉和
- SY3-3 みやぎ・東北大学救急科研修プログラムのすすめ
 東北大学病院高度救命救急センター みとべ わか こ 水戸部和夏子
- SY3-4 子育てもキャリアも！秋田でかなえる救急医の魅力
 秋田大学医学部附属病院高度救命救急センター さるた り お 猿田 里音
- SY3-5 ワークライフバランスを叶えながら救急・集中治療を学ぶことができる
 山形県立中央病院救命救急センター救急科 きそ み さ こ 木曾美紗子
- SY3-6 目指せacademicな救急医！
 白河厚生総合病院救急治療科 /
 福島県立医科大学附属病院高度救命救急センター /
 福島県立医科大学医学部救急医療学講座 せきね もえ 関根 萌
- SY3-7 新潟市民病院での救急専門研修と今後の展望
 新潟市民病院救急科 かとう あきら 加藤 爾

シンポジウム4

8月9日(土) 10:30 ~ 12:00

持続可能な救急医療を目指す救急看護師と病院救急救命士の協働

座長：高橋 一則 (山形県立新庄病院地域救命救急センター／救急部救急科)
 みねた まさひろ 峯田 雅寛 (山形県立中央病院救命救急センター)

- SY4-1 当院における看護師と院内救急救命士のタスクシェアの現状と課題
 仙台市立病院救命救急センター外来 いたばし ともや 板橋 智也
- SY4-2 当院における救急救命士の導入と役割、医師と看護師との協働について
 仙台市立病院救命救急センター よしかわ きよし 吉川 清志
- SY4-3 山形大学医学部附属病院における、看護師と病院救命士の協働による現状と課題 一看護師の立場から—
 山形大学医学部附属病院看護部 おおくら 大倉みさき
- SY4-4 山形大学医学部附属病院における、看護師と病院救急救命士の協働による現状と課題 一救急救命士の立場から—
 山形大学医学部附属病院救急部 さとう りく 佐藤 陸

- SY4-5 タスクシフト・タスクシェアから医療の質の向上につなげる
一般財団法人脳神経疾患研究所附属総合南東北病院救急センター みさわ ともや
三澤 友也
- SY4-6 多職種からのタスクシフトを通じた院内救命士の存在意義
～総合南東北病院では～
一般財団法人脳神経疾患研究所附属総合南東北病院 はらこ あゆむ
腹子 歩夢
- SY4-7 病院救急救命士との協働について 一看護師の立場から—
済生会新潟県中央基幹病院 はっとり きみお
八鳥 公男
- SY4-8 救急看護師との協働について ～救急救命士の業務報告～
社会福祉法人恩賜財団済生会新潟県中央基幹病院救急・集中治療・災害部門 ながい ひろあき
永井 裕朗

ランチョンセミナー 2

8月9日(土) 12:10～13:00

座長：小林 忠宏 (山形大学医学部附属病院救急部 副部長・病院教授)

- LS2 東日本大震災被災中心地の災害拠点病院で何が起きていたか
～救急対応、院内対応を振り返る～

石巻赤十字病院救命救急センター センター長 こばやし みちお
小林 道生

共催：日本光電工業株式会社

一般演題11

8月9日(土) 14:40～15:10

救急医療体制1

座長：本多 忠幸 (新潟大学医歯学総合病院高次救命災害治療センター)
さとう こういち
佐藤 紘一 (鶴岡市立荘内病院小児科、集中治療センター)

- 11-1 当院救命救急センターの維持再編 ～とある地方救命救急センター 2年間の軌跡～
太田西ノ内病院救命救急センター ちだ やすゆき
千田 康之
- 11-2 救急科が変わる 一高齢多疾患患者を支える「チーム」と「出口戦略」
仙台市立病院 よこた ゆう
横田 優
- 11-3 高齢救急患者に対するA病院救急科病棟チームの実践報告
仙台市立病院看護部 ほし ともみ
星 智美
- 11-4 重症外傷初療における輸血・止血時間短縮の試みとその成果
山形県立中央病院救急科 ねもと だいすけ
根本 大資
- 11-5 当院救急室での外傷外科手術に対する取り組み
山形県立中央病院救急室 かがみ よしひこ
鏡 義彦

一般演題12

8月9日(土) 15:10 ~ 15:40

救急医療体制2

座長：横田 貴志 (弘前大学大学院医学研究科救急災害・総合診療医学講座)
 しちしま ひろゆき 七島 浩之 (福島市消防本部)

- 12-1 119番通報に対応する通信指令員の実態に関する文献レビュー
 弘前医療福祉大学保健学部看護学科 原^{はら}子^こ 教^{のり}子^こ
- 12-2 4つの熱傷症例から地方小規模消防における搬送先病院選定の課題を考察する
 横手市消防本部 佐^さ藤^{とう} 臣^{しん}
- 12-3 12誘導心電図伝送における医療機関との連携と現状について
 最上広域市町村圏事務組合消防本部 長^{ちやう}南^{なん} 拓^{たく}哉^や
- 12-4 病院前救護において救急隊が低緊急と判断する要因について
 秋田県由利本荘市消防本部 鈴^す木^ぎ 祐^{ゆう}介^{すけ}
- 12-5 地域救急医療を守る為に ～院内救命士による転院搬送調整～
 総合南東北病院救急救命科 腹^{はら}子^こ あゆ^{あゆ}む^む 歩^ふ夢^む

一般演題13

8月9日(土) 15:40 ~ 16:10

救急医療体制3

座長：山田 裕彦 (岩手県立大船渡病院救命救急センター)
 しょうじ としゆき 庄司 俊之 (尾花沢市消防本部)

- 13-1 RRT要請に関する医師・看護師を対象としたアンケートの結果と効果について
 山形県立中央病院救急室 鏡^{かがみ} 義^{よし}彦^{ひこ}
- 13-2 「脳卒中が疑われる傷病者に対する新たな病院選定方法」運用開始までの経緯と現状について
 盛岡地区広域消防組合消防本部紫波消防署 小^こ出^{いで} 康^{こう}介^{すけ}
- 13-3 12誘導心電図伝送システムと事後フィードバックによる効果
 酒田地区広域行政組合消防本部 佐^さ藤^{とう} 隆^{たか}哉^や
- 13-4 山形市のDNARの現状と課題
 山形市消防本部 堀^{ほり}井^い 優^{ゆう}志^し
- 13-5 早期アドレナリン投与を目的としたPA連携活動時における消防隊への救急救命士同乗の優位性について
 盛岡地区広域消防組合消防本部盛岡西消防署 中^{なか}川^{がわ} 恭^{きやう}兵^{へい}

8月9日 (土) 16:10 ~ 16:40

座長：島田 二郎（福島県立医科大学）
田中 勤（新潟市消防局）

- | | | | |
|-------|---|-------------------|-------------------|
| ○14-1 | 2025 会津の雪害の救急対応 | 温知会会津中央病院救急科 | こばやし たつほ
小林 辰輔 |
| ○14-2 | 大船渡林野火災における地域病院の救急受診状況について | 岩手県立大船渡病院救命救急センター | くわくぼようこ
葉久保洋子 |
| ○14-3 | 多数傷病者訓練の取り組みについて | 西置賜行政組合消防本部救急救助課 | そんた たかのり
孫田 孝則 |
| ○14-4 | 令和6年7月山形県北部豪雨災害を振り返る
―受援消防本部・災害現場への医師投入― | 最上広域市町村圏事務組合消防本部 | やなせ ゆ お
梁瀬 裕生 |
| ○14-5 | 大規模災害、広域応援隊の経験を経て | 山形市消防本部西消防署本署 | おやまだ ゆうき
小山田勇輝 |

第3会場（山形テルサ 3F アプローチB）

一般演題1

8月9日（土） 9:00～9:30

CPA1

座長：^{えんどう}遠藤 ^{ともゆき}智之（東北医科薬科大学病院救急・集中治療科）
^{さいとう}齋藤 ^{さとこ}聡子（山形県立中央病院救急科）

- 1-1 心肺蘇生中の微小循環と自己心拍再開の関係
山形大学医学部附属病院救急科 ^{さかぐち}坂口 ^{けん}健人
- 1-2 CPA事案における消防隊との連携が救急活動に与える影響について
山形市消防本部東消防署本署 ^{いとう}伊藤 ^{りゅうすけ}龍佑
- 1-3 ストレッチャーの高さが胸骨圧迫の質に与える影響について
阿賀町消防本部 ^{はせがわ}長谷川 ^{しゅり}珠吏
- 1-4 病院外心停止活動中の胸骨圧迫中断イベントの分析
弘前地区消防事務組合東消防署北分署 ^{さくらば}桜庭 ^{じょうたろう}丈太郎
- 1-5 除細動実施までの時間短縮とCPRの質向上に向けての取り組み
秋田市消防本部 ^{いとう}伊藤 ^{まさゆき}成志

一般演題2

8月9日（土） 9:30～10:00

CPA2

座長：^{みどりかわ}緑川 ^{しんいち}新一（日本海総合病院）
^{あわじ}淡路 ^{すぐる}大（八戸地域広域市町村圏事務組合消防本部八戸消防署）

- 2-1 難治性VFのCPA事案経験して
山形県天童市消防本部 ^{おかざき}岡崎 ^{かなう}叶侑
- 2-2 院内心停止に対する看護実践 ～後遺症なく社会復帰となった一例～
岩手県立久慈病院 ^{なかじま}中嶋 ^{あずさ}梓
- 2-3 CPA救急活動のマニュアル化
山形県上市市消防本部 ^{かとう}加藤 ^{じゅんいち}淳一
- 2-4 CPRセンサー付き除細動パッドを使用した検証で見た課題
山形市消防本部東消防署本署 ^{くどう}工藤 ^{ゆうき}佑貴
- 2-5 医療機関収容後に食道挿管と指摘された症例を経て
～ビデオ喉頭鏡AceScopeの導入～
酒田地区広域行政組合消防本部 ^{さとう}佐藤 ^{ゆう}佑

一般演題5

8月9日(土) 11:00 ~ 11:36

臨床研究

座長：齋藤 兄治 (青森県立中央病院救命救急センター)
 佐藤 忠博 (酒田地区広域行政組合消防本部)

- 5-1 集中治療室に予定外入室した患者における入室前のNEWSの経日的変化
 山形県立中央病院 HCU 田代 良輔
- 5-2 自殺企図の詳細と救急の現状について ～救急統計から見たもの～
 大曲仙北広域市町村圏組合消防本部角館消防署 /
 大曲仙北広域市町村圏組合消防本部大曲消防署 /
 大曲仙北広域市町村圏組合消防本部南分署 佐々木光晴
- 5-3 病院前救護におけるショックの判断と輸液の効果について
 秋田県由利本荘市消防本部 鈴木 祐介
- 5-4 改訂プロトコルから1年を経過しての実績と今後の展望
 村山市消防本部 伊藤 貴将
- 5-5 アナフィラキシーに対するアドレナリン筋肉内投与の効果についての考察
 仙台市消防局 國分 雅司
- 5-6 早期アドレナリン投与に対する取り組みと効果について
 鶴岡市消防本部 本間 英児

一般演題15

8月9日(土) 14:40 ~ 15:10

ショック・外傷1

座長：佐藤 精司 (山形県立中央病院救急科)
 鈴木 剛 (福島県立医科大学救急医療学講座)

- 15-1 エピペンを使用した症例
 山形県西村山広域行政事務組合消防本部 吉田 廉
- 15-2 判断に迷った無脈性心室頻拍症例
 置賜広域行政事務組合米沢消防署 佐藤 一博
- 15-3 犬咬傷における犬種把握の重要性
 郡山地方広域消防組合消防本部 やぶき 一真
- 15-4 スイカ選果場にてローラーコンベアに巻き込まれた事案
 尾花沢市消防本部 もり 和登
- 15-5 意識状態が異なる頸髄損傷の2症例を経験して
 秋田市消防本部 ふじわら 佑馬

一般演題16

8月9日(土) 15:10 ~ 15:40

外傷2

座長：いしだ ときや 石田 時也 (太田西ノ内病院救命救急センター・麻酔科)
 たなか けんじ 田中 健治 (天童市消防本部)

- 16-1 頸部刺創による気管損傷に対して、気管切開術を先行して外科的修復術を行った1例
 山形県立中央病院救急科 いがらしあやか 五十嵐彩夏
- 16-2 外傷性頸髄損傷後に神経症状の悪化を認め Subacute Progressive Ascending Myelopathy と診断した一例
 東北大学病院高度救命救急センター かめやま ひさし 亀山 恒
- 16-3 全身多発外傷に続発した遅発性内頸動脈解離により無症候性の多発脳梗塞を来した1例
 山形大学医学部附属病院救急科 とみた げん 富田 源
- 16-4 陸上競技やり投げ練習中の頸部へのやり刺入事故事案
 盛岡地区広域消防組合盛岡中央消防署中野出張所 むらかみ こうすけ 村上 晃将
- 16-5 塗料入りスプレー缶が爆発して受傷した事案
 置賜広域行政事務組合南陽消防署 いのうえ ゆうた 井上 悠太

一般演題17

8月9日(土) 15:40 ~ 16:10

ドクターヘリ&ドクターカー

座長：かわい ようすけ 川井 洋輔 (新潟大学医歯学総合病院高次救命災害治療センター)
 さとう ともあき 佐藤 友昭 (仙台市消防局)

- 17-1 ドクターカー薬品の管理運用への薬剤師の関わり
 岩手県立大船渡病院薬剤科 まつだ さゆり 松田紗祐里
- 17-2 マンホール内という特殊環境下で発生した、複数傷病者による救助事案
 男鹿地区消防本部 やすだ こうへい 安田 幸平
- 17-3 中山間地域における地域支所職員との連携によるドクターヘリ対応
 長岡市消防本部 ひらさわ としゆき 平澤 利行
- 17-4 転院搬送時のドクターヘリとの連携について
 阿賀野市消防本部 わずみ じゅん 和澄 潤
- 17-5 黒川地域行政事務組合消防本部におけるドクターヘリ要請の現状
 黒川地域行政事務組合消防本部黒川消防署大衡出張所 もとき よしゆき 本木 克幸

第4会場（やまぎん県民ホール 2F スタジオ1）

一般演題6

8月9日（土） 9:00～9:30

救急関連トピック1

座長： ちん まさひろ
陳 正浩（日本海総合病院救命救急センター）
おの でら まこと
小野寺 誠（福島県立医科大学地域救急医療支援講座）

- 6-1 業務効率化を目的とした院内死亡診断症例の解析
岩手県立磐井病院救急科 まえかわ よしゆき
前川 慶之
- 6-2 救急医療と事務業務の融合
—地方救命センターにおける病院内で勤務する救急救命士の役割と課題—
一般財団法人温知会会津中央病院 ないとう だい貴
内藤 大貴
- 6-3 病院内救急救命士の現状
—業務と将来像についてインタビュー調査からの一報告—
東北福祉大学健康科学部医療経営管理学科 ふくだ りえ
福田 理絵
- 6-4 救急医療現場で患者の死と向き合う医師の死生観
東北大学大学院文学研究科死生学・実践宗教学専攻分野博士課程 かわさき もとみ
川崎 磨美
- 6-5 病院救急救命士が担う施設間搬送
八戸市立市民病院救命救急センター ししはな ひさき
猪鼻 寿樹

一般演題7

8月9日（土） 9:30～10:00

救急関連トピック2

座長： きりばやし のぶゆき
桐林 伸幸（日本海総合病院救命救急センター兼循環器内科）
さとう おさみ
佐藤 長美（西置賜行政組合消防本部）

- 7-1 救急救命士が行う静脈路確保の現状と血圧計を用いた駆血の効果について
一関市消防本部 ししど たつひこ
穴戸 達彦
- 7-2 スイス人旅行客に「救急ボイストラ」を使用したくも膜下出血の一例
秋田市消防本部 さとう たいら
佐藤 泰良
- 7-3 救急隊が疑った疾患と初診時傷病名の相違について（追跡調査）
上山市消防本部 かみ しょうま
鏡 翔真
- 7-4 次世代の救急通報：LIVE119を活用した山岳救急事案を経験して
山形県天童市消防本部 おおえ たける
大江 武瑠
- 7-5 山形市におけるプレアライバルコール導入効果の検討
山形市消防本部東消防署本署 よこお ゆうと
横尾 裕人

一般演題8

8月9日(土) 10:00 ~ 10:30

環境障害・低血糖

座長： ^{ねもと}根本 ^{だいすけ}大資 (山形県立中央病院救急科)
^{かわはら}川原 ^{こうじ}康二 (盛岡地区広域消防組合消防本部)

- 8-1 高齢者の低体温症による心肺停止へのECMO使用の経験
秋田赤十字病院救急科 ^{なかはた}中畑 ^{じゅんいち}潤一
- 8-2 冬季天候不良時山岳救助活動における低体温傷病者対応について
山形市消防本部西消防署本署 ^{さいとう}斎藤 ^{ゆたか}優
- 8-3 熱中症の多数傷病者発生事案での活動について
山形市消防本部西消防署成沢出張所消防一部救急係 ^{むらやま}村山 ^{としのり}俊徳
- 8-4 低血糖に対するブドウ糖溶液投与後も低血糖状態が遷延した症例
山形県西村山広域行政事務組合消防本部 ^{ごとう}後藤 ^{けんた}健太
- 8-5 血糖降下薬を使用していない傷病者が頻回に低血糖発作を起こした症例
東根市消防本部 ^{さ が え ま さ と}寒河江将人

一般演題9

8月9日(土) 10:30 ~ 11:00

脳血管障害・心疾患

座長： ^{やしろ}屋代 ^{よしのり}祥典 (山形市立病院済生館)
^{よこさわ}横沢 ^{みちこ}路子 (岩手県立中央病院救急医療科)

- 9-1 降圧薬に加えて鎮静薬持続投与により降圧目標を達した高血圧性脳症の一例
仙台市立病院救急科 ^{あいだ}相田 ^{はるか}遥
- 9-2 脳卒中と低体温症合併の症例
山形県西村山広域行政事務組合消防本部 ^{しばた}柴田 ^{こうへい}康平
- 9-3 脳梗塞既往小児に発症した痙攣重積発作
西置賜行政組合消防本部消防署白鷹分署 ^{ほんま}本間 ^{けんし}絹士
- 9-4 心不全とクリニカルシナリオ分類
置賜広域行政事務組合米沢消防署 ^{たじま}田島 ^{けい}圭
- 9-5 外国人旅行者が脳卒中症状を伴う大動脈解離を発症した症例
尾花沢市消防本部 ^{みうら}三浦 ^{ふみひろ}史敬

一般演題10

8月9日(土) 11:00 ~ 11:36

特殊感染症・薬剤性・分娩

座長： ^{やまのうち}山内 ^{さとし}聡 (仙台市立病院救急科)
^{さいとう}齊藤 ^{しほ}志穂 (山形県立中央病院救急科)

- 10-1 確定診断前に院内急変した破傷風の一例
岩手県立磐井病院救急科 ^{かとう}加藤 ^{さとし}聖崇

- 10-2 オセルタミビル投与後に発症した虚血性腸炎の1例
温知会会津中央病院救命救急センター おおむら まり こ 大村真理子
- 10-3 自宅分娩の救急事案に出動した症例
最上広域市町村圏事務組合消防本部 きし はるき 岸 悠輝
- 10-4 医療機関未受診妊婦の救急車内分娩事案
山形市消防本部東消防署高橋出張所消防二部消防係 むらかみ まさみち 村上 正通
- 10-5 医療機関未受診の初産婦の墜落分娩を経験して
阿賀野市消防本部 たむら じん 田村 仁
- 10-6 冬季における自宅分娩後の新生児搬送について
鶴岡市消防本部 つちだ ともひろ 土田 智大

研修医・学生セッション1

8月9日(土) 14:40～15:16

座長： ^{たかだ}高田 ^{まさゆき}壮潔 (山形市立病院済生館)
^{いいの}飯野 ^{たつひこ}竜彦 (新潟市民病院救急科)

- RS1-1 周術期感染によるARDSの治療経験
岩手医科大学医学部救急・災害医学講座 かしわざ あんな 柏木 杏奈
- RS1-2 救急対応が必要になった腓体尾部切除術後の低血糖、高血糖緊急症の一例
福島県立医科大学医学部 たなか あみ 田中 亜美
- RS1-3 重症筋無力症クリーゼとたこつぼ型心筋症を合併した1例
東北医科薬科大学医学部 ひらの ももか 平野 桃香
- RS1-4 IVR含む集学的治療を用いて循環の安定化を図り急性期に腓頭十二指腸切除術を成し得た外傷性腓損傷の1例
一般財団法人脳神経疾患研究所附属総合南東北病院 いとう しゅんぺい 伊藤 峻平
- RS1-5 腹部コンパートメント症候群を呈した超高齢者肝嚢胞出血性破裂の治療経験
一般財団法人温知会会津中央病院 えんどう しゅん 遠藤 駿
- RS1-6 ククルビタシンB高濃度含有ユウガオによる食中毒の1例
岩手県立磐井病院 かむむら きみひと 川村 公人

研修医・学生セッション2

8月9日(土) 15:16～15:52

座長： ^{ふじた}藤田 ^{もとお}基生 (東北大学病院高度救命救急センター)
^{きたむら}北村 ^{としはる}俊晴 (秋田大学医学部附属病院総合診療医センター)

- RS2-1 子宮内妊娠を伴った異所性妊娠による卵管破裂の一例
会津中央病院 なかざき まさき 中崎 優毅
- RS2-2 Open Abdominal managementにより大量小腸切除を回避できた一例
温知会会津中央病院救命救急センター やすなが あまね 安永 天音
- RS2-3 剖検により脾原発悪性リンパ腫の全身播種が死因と判明した敗血症の1例
岩手県立磐井病院初期研修医 すがの まさひろ 菅野 雅大

- RS2-4 敗血症にたこつぼ型心筋症を合併し、迅速な鑑別診断と経時的な心臓超音波検査が救命に繋がった一例
山形大学医学部医学科6年生 いのまた 猪股^{いのまた 猪股} りほ 里帆^{りほ 里帆}
- RS2-5 対称性両下肢横紋筋壊死をきたした急性一酸化炭素中毒の一例
岩手医科大学附属病院救急・災害医学講座 わたなべ 渡邊^{わたなべ 渡邊} りこ 莉子^{りこ 莉子}
- RS2-6 低体温症に対して事前にシースイントロドューサーを留置し、安全・迅速にV-A ECMOを導入し得た一例
福島県立医科大学医学部 はやし 林^{はやし 林} なゆた 那由他^{なゆた 那由他}

一般演題18		8月9日(土) 15:52 ~ 16:28
救急看護		
座長：岩瀬左代子 ^{いわせ さよこ} (太田西ノ内病院救命救急センター) 石黒 達也 ^{いしぐろ たつや} (日本海総合病院看護部)		

- 18-1 院内トリアージにおけるトリアージ専任ナース配置の効果
山形市立病院済生館 たかはし 高橋^{たかはし 高橋} ゆみ 優美^{ゆみ 優美}
- 18-2 救急病棟看護師の意思決定および代理意思決定支援力向上のための取り組み
公益財団法人星総合病院看護部救急病棟 さとう 佐藤^{さとう 佐藤} あみ 亜海^{あみ 亜海}
- 18-3 アンダートリアージの現状と課題
山形市立病院済生館 ごとう 後藤^{ごとう 後藤} いくこ 郁子^{いくこ 郁子}
- 18-4 集中治療室における継続した家族看護
～コロナ病棟でのカンファレンスをふまえた家族看護の経験を活かして～
秋田赤十字病院救急救命センター HCU イトウ 伊藤^{イトウ 伊藤} なつみ 夏美^{なつみ 夏美}
- 18-5 血栓回収までの時間短縮に向けた取り組み
山形市立病院済生館 さかもと 坂本^{さかもと 坂本} みちこ 美智子^{みちこ 美智子}
- 18-6 救急再受診患者の特徴と救急看護師による療養支援の必要性
秋田大学医学部附属病院高度救命救急センター かとう 加藤^{かとう 加藤} たかのり 貴則^{たかのり 貴則}